

# 姉妹都市交流の思い出

## 松前中学校生徒会・福島県伊達市を訪問



8月1日(火)から3日(木)までの3日間、姉妹都市である福島県伊達市へ松前中学校生徒会6名が訪問し、梁川中学校生徒会7名と交流を行いました。

### 1日目

新幹線などを乗り継いで伊達市に到着し、伊達市役所を表敬訪問、嶋原副市長や安藤議長、湯田教育長などと懇談いたしました。その後、生徒会交流と歓迎会が行われ、伊達市と梁川中学校のことを知ってもらったためのクイズを行ったり、参加者全員が初対面ということで参加した生徒の紹介もしました。



交流記念製作(梁川中学校)

### 2日目

午前中に梁川中学校を訪問し、校舎内見学や部活動見学を行った後、交流事業記念として模造紙に手形とメッセージを入れた共同作品を制作しました。また、午後からは、松前藩士の墓や蠣崎波響が燈籠を奉納した天神社などの松前藩ゆかりの地を見学した後、名産の桃狩りや桃の共選場見学を行いました。



伊達市役所を表敬訪問

### 3日目

お別れ会を行い、両校を代表して生徒会長から交流事業についてお礼や感想を話し、松前中学校生徒は帰路につきました。



桃の共選場見学

最初は、みんな初対面というところで、緊張した面持ちでしたが、時間がたつごとに打ち解けていき、最後には、冗談を言うくらい仲良くなり、来年度再会を願う生徒もいました。

また、桃狩りや桃の共選場見学など松前ではなかなかできない体験もでき、参加した生徒はとても良い経験となりました。

この生徒会交流は今後も継続していく予定で、来年度は、松前中生徒会が伊達市梁川中生徒会を迎え入れる予定です。

まさき  
まつまえ町を体感・愛媛県松前町訪問団来町



まつまえ町役場表敬訪問



ピザづくり体験



孫もっこづくり体験



マグロの解体

7月27日(木)から29日(土)までの3日間、姉妹都市である愛媛県松前町の児童9名がまつまえ町を訪れました。

1日目

函館空港で出迎えを行いました。初めて会うまさき町の児童にむけて事前に準備をしていたプラカードを持って「ようこそ！まさき町のみなさん」のかけ声で迎えました。

対面式では、まつまえ町代表児童の阿部力(大島小6年)くんから歓迎のあいさつがあり、まさき町代表児童の鶴田実子さんからあいさつがありました。

函館山見学では、天気に

も恵まれ、函館市や遠くは北海道新幹線を見ることができました。

夕食会場の道の駅北前船松前では、33・5kgの松前産本マグロの解体を見ることのでき、子どもたちから歓声がありました。

その後、松前町交流の里づくり館(原口)に移動しました。

2日目

午前中は、交流の里づくり館で、松前漬けづくり体験とピザづくり体験を行いました。

午後からは、役場へ表敬訪問に訪れ、まさき町児童代表の清家琉世くんが訪問団代表のあいさつをしました。また、松前藩屋敷で着付体験を行い、初めて着る鎧兜や武者の衣装に子どもたちはわくわくしていました。

3日目

最終日の体験メニューとして、松前杉を使った孫もっこづくり体験を行いました。釘を一本ずつかなづちで木材に打ち込み自分だけ



着付体験

の孫もっこを作ることができました。

お別れの会では、まつまえ町児童代表の高橋紗英(松城小6年)さんが「まさき町で会えることを楽しみにしています。」と話し、まさき町児童代表の成城美和さんは、「まつまえ町のすばらしいところを見られたことが心に残りました。」と話しました。

この交流をきっかけに、これからもまつまえ町とまさき町の児童の友情は続いていくでしょう。なお、12月下旬には、まつまえ町の児童が愛媛県まさき町を訪問する予定です。